

# クラムボン使い クラムボン使い

平成29年/04/28 (金) 第122号

自由学舎クラムボン

〒080-0046 帯広市西16条北1丁目27-47

Tel・Fax : 0155-66-9533

Mail : kuramubon00@car.ocn.ne.jp

HP : <http://kuramubon00.web.fc2.com/>

## 粘土に絵の具で色を付けるのは

### なかなか至難の技でした

#### 新年度

新年度が始まりました。利用者みなさんそして保護者のみなさん、進学、進級おめでとうございます。新しい学校、新しい学年になり、まだまだ慣れない人も多いかと思えます。無理せず、自分らしい生活を送ってくださいね。今年もクラムボンは毎日を通して、疲れた時に立ち寄れる場、みんなで何か楽しむ場でありたいと思っています。新たな生活を送りながら、クラムボンの使い方も自分なりに模索してもらえらる嬉しいです。

クラムボンの新年度は4日からスタートしています。新高校生は入学式が4月末ということもあり、長い春休みをクラムボンで過ごす時間が多くなっています。その中で今後やりたいことや行きたい場所の話が出ることも。今年はまだ何をしようか。楽しい行事をみんなで企画していきたいと思えます。

#### カラオケへ

今年度最初の行事はカラオケ。以前から「行きたい！」という声があったのですが、なかなか実現できず今回の開催になりました。いつもとは違う水曜日開催の行事でしたが、カラオケ人気は不動のようでたくさんの方が集まり、みんなで行ってきました。

誰から歌う…？と最初はみんな様子を伺い、じゃんけんで負けたスタンプが一番手を引き受けましたが、その後は順番に曲を



ポがいい曲には拍手、歌い終えると拍手、そして高得点が出ると「お〜」という歓声が上がっていました。最後は2人で一緒に歌う姿もあり、時間いっぱいまで歌い続けていました。スタンプ陣は知らない曲ばかりでみんなからいっぱい教えてもらったのでした。

#### 粘土工作

14日は粘土で工作を行いました。事前に調べてみると粘土の種類がたくさんあるようで、各自が使ってみたい粘土を用意して工作に挑みました。

袋から開けたらまずはくんくんと臭い匂い、こっちはくさいと臭い匂い。その後はお互いの粘土を持って重さと肌触り比べ。それぞれに違いがあって興味深かったです。



いよいよ作品作り。粘土をこねたり、伸ばしたり、色を付けたりとくつつけたり、穴を開けたりと色々な技を駆使しながら作りまします。色付けでも絵の具を使ったり油性マジックを使ったりと色々な方法を試して楽しみました。それぞれ個性あふれる作品が出来上がりました。



#### リヤマと和解?

21日は久しぶりに外へお出かけ行事。行先は毎年恒例の大樹町歴舟川と中札内村の花畑牧場です。歴舟川では今年も元気に鯉がたくさん泳いでおりました。子ども達は鯉の見学時間は少なめで後は川沿いを散歩して魚を見つけたら、石に落書きしたりと違う方向を向いて楽しんでいてクラムボンらしいなあと感じました。

花畑牧場では昨年まではいなかった羊が迎えに来てくれました。鳴き声にびっくりしましたが、触ってみたらもこもこで気持ちいい。さらに草をあげてみるとおいしそうに食べていました。「この動物は乾燥した草は食べない」と話していましたが、その言葉通りの青々とした草ばかり選んで食べていました。



毎年威嚇されてしまったりリヤマはやっぱり最初は立ちあがっていましたが、その後は近くに歩み寄ってきてくれました。写真を撮った時もきちんと写りこんでくれて「和解」が成立したのでした。